

ひがしいず幼稚園だより

令和 6年 9月 6日

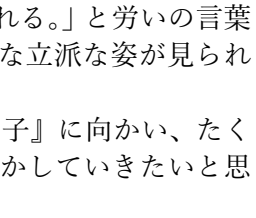
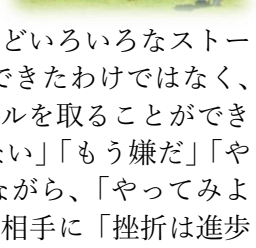
楽しいことがいっぱい2学期が始まりました

長い夏休みが終わり、幼稚園に子どもたちの元気な声が戻ってきました。

今年の夏はとても暑く、家から出ることもちょっと考えてしまうくらいでしたが、子どもたちは「遊園地に行ってきた」「プールで泳いだよ」「家族でホテルに泊ったの」「電車に乗ったの」と楽しかった思い出をたくさん聞かせてくれました。

さて、気温の暑さにも負けないくらい、オリンピックでは熱い戦いが見られました。金メダルを期待されていたのに、あと一步届かず残念な結果になってしまった選手や競技がありました。一方で、コツコツ頑張ってきた成果が花開き金メダルを獲得するなどいろいろなストーリーがありました。始業式では、子どもたちに、オリンピックの選手も初めから上手にできたわけではなく、「できるようになりたい」という強い気持ちで頑張ってきたから金メダルを取ることができたのだらうという話をしました。これから運動会の練習が始まります。時には、「できない」「もう嫌だ」「やりたくない」という場面が出てくると思います。園では、その子の気持ちを大事にしながら、「やってみよう」という気持ちをもてるようかかわっていきたいと思います。オリンピックで戦った相手に「挫折は進歩にとって不可欠で、勝利と同じか、時にそれ以上のものを教えてくれる。」と労いの言葉をかけた選手もいたようです。「できない」を乗り越えた先にどんな立派な姿が見られるか楽しみです。

2学期もひがしいず幼稚園の教育目標『夢中になって遊び込める子』に向かい、たくさん頭（考えよう!）、心（感じよう）、体（やってみよう!）を動かしていきたいと思っています。ご協力よろしくお願い致します。



体験に勝るものなし!

9/4の防災講座では、保護者対象に避難所運営ゲーム（HUG）を行いました。

避難所にはいろいろな人が来ること、人が集まると多くの問題がでてくることなどを知ることができ、避難所を利用した時に地域住民として何ができるか考える機会になったことと思います。

子どもたちは防災ダックで実際に体を動かし、身を守るポーズを学びました。その後、親子で地震体験車へ。「ドキドキする」「怖そう」と緊張顔で体験車へ乗り込み準備をしていると緊急地震速報の音が!すぐにテーブルの下にもぐってだんごむしのポーズをとっていました。

どんなに備えが十分と思っても、想定外の事態に備えが追いついていかないこともあります。できるだけ想定外の事態を少なくするために機会あるごとに様々な体験をしましょう!



備えあれば...

8月南海トラフ地震臨時情報が発表されました。大地震が来ると言われ何年も経っていると慣れてしまっている、そんな時の発表だったので気が引き締まる思いがしました。

園では、毎月避難訓練を行っていますが、「休日等に地震が起きた時に、子どもたちの安否を確認するには…」と考え、9月1日の地域防災訓練時に、安否確認訓練を計画しました。数名の方から安否確認の連絡をいただきましたが、忘れてしまっていたり、確認方法等をお知らせしていなかったため「方法がわからなかった」という声も聞かれました。（申し訳ありませんでした。）

大地震に対応できるよう、避難経路、安否確認方法など改めて職員で話し合い見直していこうと思います。

芝生の上は気持ちいいね

6月に植栽した芝生が生えそろいました。さっそく、2学期の始業式後には、芝生の上を駆け回ったり、「フワフワしてる」と芝生の感触を確かめたり、中には寝転んでいる子ども…。(服が濡れてしまい…;’▽’)すみません)。

夏休みには、ちさちゃんのお母さんが芝刈りのお手伝いをしてくれました。他にも声をかけていただいた方もいました。ご協力ありがとうございました。



芝刈りお手伝い募集中です!
毎週金曜日子どもたちの降園後に行います。
興味のある方は声をかけてください。